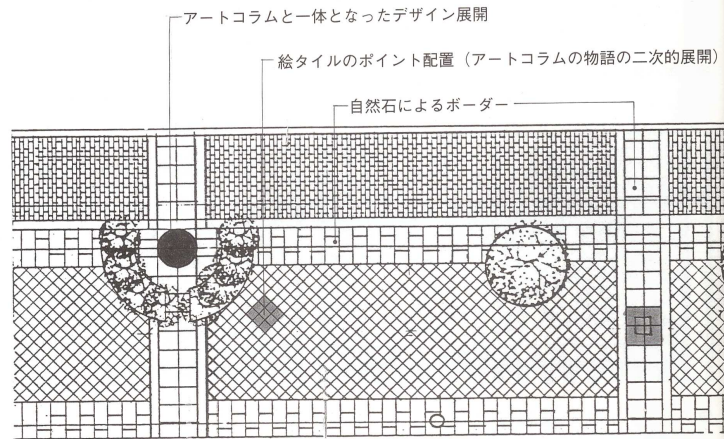
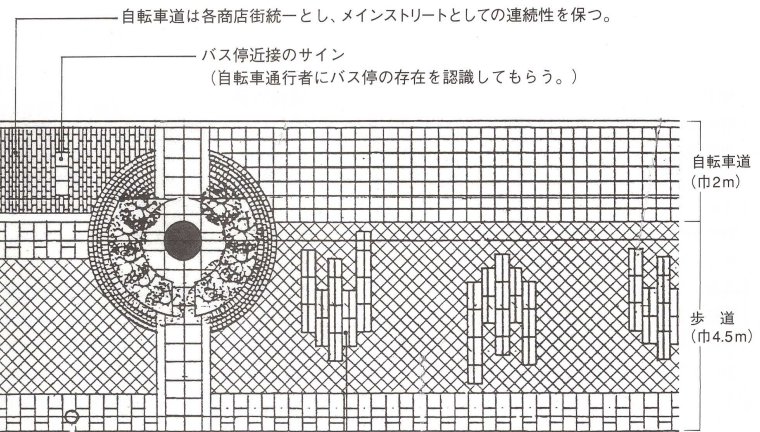
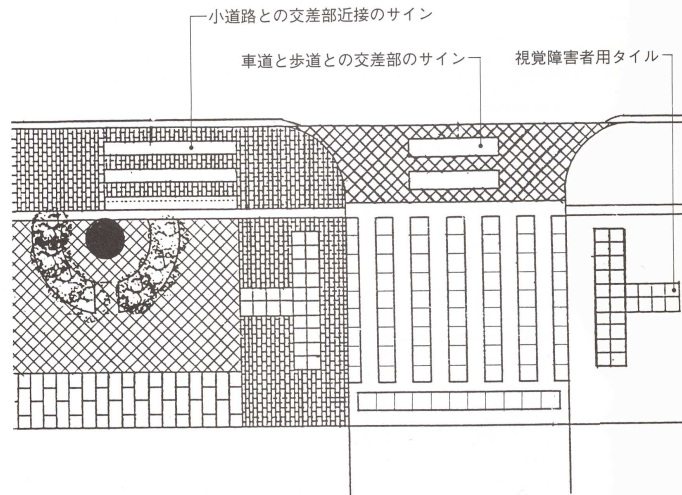


●歩道部 (バス停部分含む)



●交差点部 (小交差点) \*大交差点は広場計画の項目参照  
 交差点は歩道部と同一レベルとし、人間優先の流れを作る。



各店舗のイメージを絵タイルで床に表現する。  
 (フリーデザインで個性を主張する。)

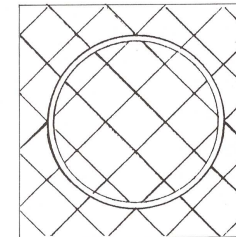
バス待ちスペース  
 視覚的に判断できるように。  
 一般部、自転車レーンとも変化をもたせ  
 安全性の向上をはかる。  
 待ちの時間に対応するために一般部より  
 華やかさをもたせた演出する。

●マンホール蓋

路面の蓋類は種類も数も多く氾濫しており、しかも、それぞれ大きさ、材料が異なり、配置もばらばらである。そこで、蓋の仕上げやデザインの統一等の秩序化をはかり、路面景観をこわさないものとする。



絵タイル等によるメッセージの意味をもつマンホール蓋 (ポイント配置)



周囲のタイルと同化させマンホール蓋を目立たないようにする (一般部)